

東海支部 共催行事

岐阜県産業技術センター繊維部 繊維講演会 研究成果発表会

- 主催 ■■ 岐阜県産業技術センター、日本繊維機械学会東海支部（共催）
■■ 日時 ■■ 平成27年4月15日（水） 13:00～16:30
■■ 会場 ■■ 岐阜県産業技術センター 3F講堂 〒501-6064 岐阜県羽島郡笠松町北及47
■■ 参加料 ■■ 無 料

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ プ ロ グ ラ ム ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1. あいさつ

2. 講 演

13:10～15:10

『顧客とのつながりこそが企業資産になる
～3次元体形データを介してアパレルメーカーが顧客とつながる時代～』

産業技術総合研究所 デジタルヒューマン工学研究センター センター長

サービス工学研究センター センター長 持丸 正明 氏

本当に着やすい服とは…？ 人の体型は年齢とともに変化していきます。それをより明確に把握することが差別化へのカギです。今回は人体計測に基づいた快適な製品設計について以下のように解説していただきます。

- ① 日本人の体形がどう変わってきたか ② 3次元体形計測と分析技術
③ 3次元アパレルCAD、仮装着の最新動向 ④ 3次元アパレルCAD、電子商取引のための国際標準
⑤ 体形データを介して顧客と繋がる(事例紹介) ⑥ 服を着て街に出よう!(電子商取引とリアル店舗連携へ)

3. 研究成果発表会

15:25～16:30

- ①「新プロジェクト事業紹介：軽量・高保温性繊維素材の開発」 専門研究員 中島 孝康
新プロジェクト事業として、羽毛の代替品開発に取り組む予定です。
- ②「クレーズを利用した機能性繊維の開発」 専門研究員 中島 孝康
クレーズ（フィルム等を特殊条件下で引っ張るとできる非常に小さい穴）を発生させた繊維を利用して、機能性繊維の開発を行いました。
- ③「染色可能なポリプロピレン繊維の衣料用途への応用」 主任専門研究員 林 浩司
軽量、保温、速乾機能を持つ繊維製品を開発するため、当所オリジナルな技術を用いて試作した可染PP紡績糸から生地を試作し、各種特性を評価しました。
- ④「炭素繊維複合材料（CFRP）用繊維状中間材料の開発」 主任専門研究員 林 浩司
複雑な形状を持つCFRP製品を開発するため、炭素繊維と熱可塑性繊維を複合化したニット生地作製用繊維状中間材料の試作を行い、編成性等の評価を行いました。
- ⑤「未利用資源を活用した快適機能性繊維の開発」 主任専門研究員 山内 寿美
竹や間伐材などを利用した不織布の作製とその機能性を探りました。
- ⑥「環境対応型ハロゲンフリー難燃繊維の開発」 専門研究員 立川 英治
難燃性を付与したポリエステル繊維を開発するため、非ハロゲン系難燃剤をポリエステル樹脂に練りこみ、その樹脂を溶融紡糸により繊維化しました。

4. 所内見学（希望者のみ）

16:30～

■■ お問い合わせ先、申し込み方法 ■■

岐阜県産業技術センター 繊維部 立川、山内

TEL 058-388-3151、FAX 058-388-3155

下記申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。 申込期限：平成27年4月10日（金）

繊維部 研究成果発表会 参加申込書 開催日：平成27年4月15日（水）

企業・機関名		連絡先	TEL
住所			FAX
所属部課・役職		氏名	

氏名等の情報について、第三者に情報を提供することはありません。